

災害時の要援護者支援について考える

災害たすけあい支援研修会

お年寄り、子ども、障がい者、外国人 etc…

地域には実に様々な境遇の方々がいらっしゃいます。災害時要援護者といわれる災害時において危険に対応することが困難な方々をどのように支えるかは、地域の大きな課題です。

本研修では、防災面で先進的な取り組みを行っている地域における災害時の要援護者救護の取り組みを学ぶとともに、避難所運営シミュレーションゲームの実施を通して避難所で想定される様々な出来事を模擬体験し、要援護者への配慮や対応などを学ぶことで、地域における災害時ならびに平時における「たすけあい」のあり方を考えます。

なお、長岡会場では地震への備えについて、三条会場では水害への備えについてそれぞれ学びます。

各定員
先着 **40名**

★参加無料・要申込★

申込みは裏面の申込用紙をお使い下さい。

参加対象：

- ・自主防災会役員
- ・町内会役員
- ・民生委員
- ・福祉関係者
- ・障がい当事者
- ・在日外国人
- ・要援護当事者
- ・地域住民 …etc

三条会場 水害に備える

【とき】 **2月20日** 土 13:00 ~ 17:00

【ところ】 県央地場産センター
リサーチコア6F 研修室4

【視察先】

三条市西四日町自主防災会

7.13水害の教訓を生かし平時より要援護者宅の訪問・確認や災害時対応想定など実践的な訓練を行っており、要援護者情報の把握に関しても独自の取り組みを行っています。

【プログラム】

- 12:30~13:00 受付
- 13:00~14:40 先進地視察
- 14:40~16:30 避難所シミュレーションゲーム「HUG」体験
- 16:30~17:00 意見交換・まとめ

【問い合わせ先】

にいがた災害ボランティアネットワーク

TEL/FAX 0256-35-5451

e-mail: lee@ginzado.ne.jp

長岡会場 地震に備える

【とき】 **2月6日** 土 13:00~16:20

【ところ】 越後丘陵公園内
暖の館 体験学習室

【視察先】

長岡市青葉台三丁目自主防災会

新興住宅地でありながら、地域のつながりを大切にし、活発な防災活動を展開しています。避難完了時の旗掲示や要援護者の救助カードの整備など、要援護者支援の面でも特徴的な取り組みを行っています。

【プログラム】

- 12:30~13:00 受付
- 13:00~14:15 先進地視察
- 14:15~16:00 避難所シミュレーションゲーム「HUG」体験
- 16:00~16:20 意見交換・まとめ

【問い合わせ先】

中越復興市民会議

TEL 0258-30-3460 FAX 0258-30-3560

e-mail: staff@cf-network.jp

避難所シミュレーションゲーム「HUG」とは？

様々な事情を抱える避難者を、避難所にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲームです。

ゲームを通して要援護者への配慮などについて学ぶことができます。